平成17年度から20年度まで

第3次行財政改善に取り組みます

本市では震災後、2次にわたる行財政改善に取り組み、それぞれ123億円、271億円の効果をあげ、これまで赤字団体に陥ることなく、高齢化や人口急増にともなう新たな市民ニーズに対応してきました。

しかし、本市の財政状況は、歳出では、震災にともない発行した市債の償還が依然として高水準にあること、また歳入では、市税収入の伸びが見込めないことなどから、平成17年度以降、深刻な財源不足が予測されています。市の試算によると、20年度までに321億円の財源不足が見込まれ、赤字再建団体への転落が心配されています。

そこで、引き続き財源不足対策に取り組む必要があることから、17年度から20年度までに取り組む「第3次行財政改善」の実施項目と目標を定める「第3次西宮市行財政改善実施計画」の策定作業を進めています。

第3次 西宮市行財政改善実施計画(素案)へご意見を

市はこのたび、「第3次西宮市行財政改善実施計画」の素案を取りまとめましたので、同素案に対する市民の皆さんの意見を募集します。今後、皆さんから寄せられたご意見を参考に、同実施計画の策定作業を進めます。

同素案は、12月1日から市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・サービスセンター、行財政改善グループ（市役所本庁舎4階）で配布するほか、市のホームページ（アドレスはページ下参照）に掲載します。

【応募方法】 郵送またはEメール（vo_gyouzai@nishi.or.jp）で同実施計画の素案への意見、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、12月1日～来年1月4日（必着）に行財政改善グループ（〒662－8567六湛寺町10－3☎**0798・35・3399**）へ ※いただいた意見は市の見解とともに公表。個別に回答はしません

人権が尊重されるまちに

出会い・ふれあい・語り合いから始めよう

12月4日から10日までは人権週間です－市は、「人権文化の花咲くまち西宮」をめざして、すべての人の人権尊重に向けた取り組みを行っています。この機会に、皆さん自身の人権意識について見つめなおしてみませんか。差別をなくすために、市民一人ひとりが人権問題を自分自身の課題としてとらえ、家庭、地域社会、学校、職場など日常生活の様々な場面において、出会い・ふれあい・語り合いを大切にし、互いに生きる喜びを実感できる社会の創造をめざしましょう。

問合せは啓発推進課（**0798・35・3320**）へ。

街頭啓発活動

12月2日午前8時半から、阪神西宮駅、JR西ノ宮駅、阪急西宮北口駅の各駅前で人権啓発のチラシなどを配布し、人権啓発活動を行います。

問合せは啓発推進課（**0798・35・3320**）へ。

特設人権相談所

市と神戸地方法務局西宮支局、西宮人権擁護委員協議会は、12月2日に「特設人権相談所」を開設します。子どものいじめや嫌がらせなどで悩んでいる人は気軽に相談してください。費用は無料。秘密は厳守します。

問合せは市民相談課（**0798・35・3101**）へ。

【時間】 午後1時～4時

【会場】 市民相談課（市役所本庁舎1階）

※なお、定例の人権相談は、毎月第1・3木曜の午後1時～4時に市民相談課で行っています

市内の人権擁護委員の皆さん

市内の人権擁護委員は次の皆さんで、差別や嫌がらせなど人権侵害の相談を受けています。11月25日現在。敬称略。

電話番号で市外局番のないものは《0798》。

【人権擁護委員】 池上妙子（東山台2丁目☎079 7・61・3430）▽大森良剛（中須佐町☎34・0387）▽塩川茂（六湛寺町☎68・3161）▽髙橋敬（泉町☎078・371・0171）▽武田丈（中屋町☎54・6857）▽辰馬勝（甲陽園西山町☎73・0469）▽中西美代子（鳴尾町1丁目☎48・0714）▽原淑子（枝川町☎46・9189）▽藤田悦雄（甲東園3丁目☎51・7284）▽万竝建二（山口町下山口3丁目☎078・904・2050）▽尚井元男（浜甲子園2丁目☎48・5406）▽八木典子（甲風園3丁目☎67・0563）

奨学生を募集

高校・大学などへの進学希望者を対象

教育委員会は、来年度入学の高校・専修学校高等課程（3年制）、大学の奨学生を募集します。

対象は、経済的な理由で修学困難な生徒・学生で、保護者が市内在住の人です。

希望者は、来年1月14日までに所定の願書を学事グループ（**0798・35・3817**）へ。なお、市立中学校3年生は、各校で申請できます。

※家族数に応じた所得制限があります▽所得制限例（4人家族の場合）…高校・専修学校高等課程307万円以下、大学313万円以下

【高校奨学生】 対象…来春に高校、高等専門学校、中等教育学校後期課程、朝鮮高級学校または盲・聾（ろう）・養護学校の高等部に進学を希望する人▽給付月額…公立は5500円（遺児は1万1000円）、私立は1万1000円（遺児は2万2000円）▽返還…不要

【専修学校高等課程奨学生】 対象…中学校卒業後（見込み可）、専修学校高等課程（3年制に限る）に来春進学を希望する人▽貸付月額…公立は1万円、私立は1万4000円▽返還…卒業後10年間で半年ごとの均等払い。無利子。返還方法により3分の1を免除する制度あり

【大学奨学生】 対象…来春に大学・短大・大学院に進学を希望する人か、高等専門学校4年生に進級する人▽貸付月額…公立は1万円、私立は1万4000円▽返還…「専修学校高等課程奨学生」と同じ

介護保険まめ知識 その7

Q 介護サービスを利用していますが、病気治療のため、病院に数日間入院することに。サービスはどうなるの？

A 入院中は介護サービスを受けられません。ケアマネジャーに連絡を。

介護保険の被保険者は、同時に医療保険の被保険者でもありますが、それぞれ別の制度であり、介護サービスと医療サービスを同時に重複して受けることはできません。病気治療のために病院に入院している間は、医療サービスを受けていることになるので、介護サービスを利用することはできません。

予定していた介護サービスをキャンセルしたり、退院後、身体の状態にあわせて迅速に必要なサービスを受けられるように手配してもらう必要がありますので、介護サービスの計画を作成しているケアマネジャーに連絡を入れておきましょう。

問合せは介護保険課（**0798・35・3048**）へ。

市税の納付は口座振替が安心

いつでも手続きできます

市税は、口座振替で納付することができます。口座振替を利用すると、自動的・継続的に振替されますので、納期ごとに金融機関に行く必要はありません。また、手続きも簡単で、納付書の紛失や納め忘れもなく、安心です。

問合せは税務管理グループ（**0798・35・3234**）へ。

【口座振替できる市税】 固定資産税（償却資産を含む）・都市計画税、市県民税（普通徴収）、軽自動車税

【手続き方法】 通帳と届け出印、課税番号が分かる書類（納税通知書、領収書など）を持参のうえ、市内の取扱金融機関へ（金融機関に申込用紙を備えています）。市外の金融機関を利用する場合は、申込用紙を送付しますので、同グループへ連絡を。年度途中でも振替可能な期月から開始できます。手続き完了後、「口座振替開始のお知らせ」を送付しますので、確認してください

【振替日】 各納期の最終日（納期限）。ただし、「一括納付」の利用者は、第1期の納期限に1年分の振替を行います ※全期分振替終了後に口座振替通知書を送付します

留守家庭児童育成センター

来春の入所児童を募集

市は、平成17年度の留守家庭児童育成センター（41カ所）の入所児童を募集します。

対象は、保護者の勤務などで昼間留守になる家庭の小学校1年生から3年生までの児童です。

申込は12月2日から来年1月6日（必着）までに（土・日曜、祝日および12月29日～1月3日を除く）、申請書など必要書類を子育て支援グループ（〒662－8567六湛寺町10－3市役所本庁舎7階☎**0798・35・3659**）へ持参か郵送を。

申請書は同グループ、各留守家庭児童育成センター・保育所にあります。

年に一度は、健診（人間ドック）を受けましょう

Aコース	Bコース	Cコース
15,739円	27,300円	38,850円

（消費税含）

西宮市国民健康保険被保険者には費用の助成制度があります。
お問い合せは、西宮市国民健康保険ｸﾞﾙｰﾌﾟ（☎35-3115）まで

- 水曜日を除き、平日および日曜日に 午前9時から約半日程度で健診できます。
- 兵庫県2時間人間ドック指定　● 政府管掌健康保険指定　● 西宮市国民健康保険指定
- 労働安全衛生法に基づく健診（雇入時、定期）　● 骨粗鬆症検査
- 特殊健診（じん肺、電離放射線、VDT、有機溶剤）

西宮健康開発センター
西宮市医師会診療所　健診部
西宮市染殿町8-3 TEL.0798(26)9497 FAX.0798(22)6746